

ひろば大代

NO.434

大代まちづくり
センター

H27.9.23



9月13日（日）大代町敬老会にて

米寿を迎えて

柿田 曽根アサノ

『敬老の日特集』

何時の間にか、こんなに歳を重ねてしまつたのかと信じられない様な複雑な思いがしております。

振り返つてみると色々な人達のお力

に支えられながら、こんなに長生きが出来ました事、感謝の他は有りません。

家族は娘夫婦と三人暮らしですが、皆優しくしてくれていますので、有難い事と思っています。

私は毎日、足の運動や身体の運動のために約一時間程、柿田道か川上道を歩いています。少しでも外の空気を吸いながら、歩ける事を嬉しく思っています。これが私の日課です。

また週一回、祖式の「ビラたかやま」のデイサービスに行っていますが、従業員の皆さまをはじめ、とても優しくして頂き、楽しい時間を過ごさせて頂いております。木曜日が楽しみです。

何時までも元気で行かれることを願っております。

皆様の情に育まれて育った 八十八年間に感謝

柿田 藤井房子

「米寿おめでとうございます」投稿をと依頼され一度は断つた私ですが、思いのままを書かせていただくことにいたしました。

子供には以前から「祝うと不幸がある」と聞いているから、しないでくれ」と言っていたのに本心からの祝いの数々に本当に幸せ者だとしみじみ感じた米寿の誕生日、八月三日の夜でした。生を受け、一才と五十日目に生母と死別し顔も知らない私。二十七歳で朝鮮の地で人生を終えた生母の分まで、生かさせてもらっているのではないかと最近しみじみ思っています。

生母の実家大家へ養父が連れて来て（実祖父もついて来たとのこと）藤井家は続いています。今も義弟二人まで度々訪れ、とても大事してくれて本当に幸せ者です。

以前救急車で運ばれて六十七日間の入院はしましたが、「山の中腹の柿田

の家には帰つてはいけない」と医師の指示で上市に住むままの今の私ですが、孫が同居してくれています。

一年四ヶ月前には死のフチに立つた体ですが、今はチラチラ歩けるようになり、週三日の「ビラたかやま」ではとても言い表わされない手厚い支えを受け、楽しく過ごさせて頂いています。

本当に何もできなくなつた私ですが、読書をして少しでも脳の活性化だけで、もと心掛けて、家族や世間の方々に迷惑をおかけしないで生かさせていただけます。今後もどうかよろしくお願いいたします。

『喜寿を迎えて』



上飯谷 門脇祥造

朝早く、まだ高山が霞みの中、気持ちの良い朝に伸びすぎた草を刈らねばと思い、田の畔に来て「ホビ」の多いのに閉口し、虫除けの香取線香を腰に付けるのを忘れたのに気付く。「最近肝心な事をすぐ忘れる、老いたな！」と独り言を言いながら、虫に

刺されながらも刈り続ける。

「ぎよつ！へびだ！！」トグロを巻

いて動かない。朝早いので寒くて動けないのかと、草刈機を近づけると、のろのろ逃げだした。長い！長いと言えば、良く長く生きたなあ。七十七歳。

七十七と言えば「喜寿」の祝いだ。「喜寿」とは「喜の字の祝い」とも言い、書体を草書体で書けば七十七に通じるので長寿の祝いに成ったとか。薄学！！

長い人生、転機が二度や三度は有りました。「あの時、ああしておけば良かったに、こうしていれば儲かつたのに：」いろいろ思う。過去いろいろ思つても過ぎ去りしこと、何とも仕様がないことで後には戻れない：：前向いて生きねばならないと思う。

因みに私、八十五歳を目標に生きようと思つてゐる。迷惑かな？

今こうして自然の中で季節を肌で感じ、生きていける事を感謝して、力の限り生きたいものである。（痛い身体を宥めつつ）

陽が照つて来て「アブ」が刺しだし

て草刈も渉り、腹も減つた。

帰つて朝ごはんを食べるとしよう。

大代味噌の味噌汁が「うまい！」

御馳走さま。

喜寿を迎えて

八反田 竹間勝栄



喜寿のお祝いの言葉を頂き有難うございました。七十七年という年月を無事に重ねる事が出来うれしく思います。

昭和二十年、疎開する途中の下関の駅で空襲に会つて暗闇の中、真っ赤に燃える炎を見て恐かつた事を覚えていきます。私の父は戦死しました。母は食べる物も住む所も無く、六人の子供を抱えて食べさせる為に働き続け、病氣になつてしましました。どんなに辛かつた事だろうか：。

私達子供六人も居りましたので、自然に生きる術を覚えて、何とか生きてきました。と主人に話しましたら「お前達は母親が居てくれて幸せだった」と言ってくれました。「自分は一才で

母を亡くし親戚の家を、あちこちお世話になりながらやつと母方の家で育てもらつた。」でも人には分からぬ淋しさと苦労をしたそうです。

そして中学の時に初めて実父の存在を知つたそうです。毎年お正月に大家から年始に来ていた人が、実父だったのです。自分は家族外の人間であったのかと、すごく落ち込んだそうです。それでも助けて世話を下さったからこそ一人前になれた事に有難く感謝していると言います。

私達二人共、親に甘えた覚えはありません。でもこの年まで元気に生かしてもらえた事を喜び、八人の父母の供養をして、子供や孫を大事にしながら、そうして何よりも温かく見守つて下さる皆様に感謝してゆつくりゆつくりと過ごしていきます。

喜寿に思う事

上飯谷 梅木栄美子



原稿を頼まれて、書くことの苦手な

私。どうしようか?と迷つている内に締め切りの日になつてしましました。

飯谷で生まれ、この土地のこの家で生まれて今年七十七年、御近所の方々や多くの皆様のお世話になり、生かせて頂き感謝致します。

今まで楽しかった事や悲しかった事など沢山あります。父は私が七歳にて死別し、又母は十九歳の春に死別し、私が農業をすることになりました。

農業に慣れず至らない私でしたが、手間替えをして田植えなどさせて頂きました。あの頃は田んぼで牛を追う姿があちらこちらで見受けられましたが何時の間にか消えて、遠い思い出となりました。今は農業も機械化され、あぜ掛けから田植え、秋には大きなバインダーで刈り取つて次の日には新しいお米になります。世代の移り変わりには驚く程です。

それまで元気でしたが、七十歳過ぎてから体調が悪くなりました。今では家の前の畑の草を取り、少しづつ野菜作りを楽しんでいます。

「：明日に明日が続いてる、たどえ今日の日不幸でも、明日が来ると幸福が：」と歌にも歌われているように一日一日を大事に生きたいと思います。

これから色々とご迷惑をかける事が多いかと思いますが、宜しくお願ひ致します。

||シリーズその⑦|| 私の好きな大代の風景 心に残る風景

下市 田辺幸子



大代のシンボルと言えばまずは大江高山。

不肖私がこの地にお世話になつてから六十年になりますが、私の心中にはいつも大江高山が優しく静かに居座っています。まちゼンの庭から見上げる大江高山。そして高山の里そば道場の窓越しにそばをすすりながら眺める光景。旧大代小学校校舎の茶色い屋根に大江高山の稜線は美しいふるさとの絵です。

今ひとつ、四日市の私の家の墓から眺めです。前は西臨寺の山門に本

堂の大屋根、右手に見えるのが、まさに八〇八メートルの秀峰大江高山です。今日も久し振りのお墓参り、落ち葉を搔き集めながらラクダの背を思わせる山並みにしばし見とれました。私もあの世からもこの絶景を拝むことができたうことを幸せに思います。



四日市より

は滑りながら泥まみれの下山でした。山田側からの登山は飯谷側に比べていくらか楽だった記憶がありますが、何にしても大変な試練でした。

登頂した時の山並みと雲海の美しさ、遙か向こうに見える海岸線の眺望の素晴らしさに、登頂の喜びと達成感で充満しました。一度山頂でキャンプをして飯盒炊さんをし、一夜を明かした思い出は私の心に残る風景です。

私、今でも車を運転しながら口ずさむのが大代中学校校歌です。

一、高山は われらのいのち
父のごと 厳しくそびえ
母のごと 優しく匂い
ひだ深く 雲を断つとき
たくましく 身ぬちに生きる
ああわれら 大代中学生

町民運動会のお知らせ

十月四日（日）午前九時から

旧大代小学校校庭にて開催

是非お出かけください。

大代中学校現職時代にこの山に挑んだのは確か三回、飯谷コースは一回。急峻な山道を生徒と一緒に草木を刈り、草木にしがみついて登りました。帰り

菊芋の会（糖尿病教室）より 教室開催のご案内

市役所健康増進課
栄養士 原田由布子



● 日時 .. 10月 6日（火） 10時～13時

● 場所 .. 大代まちづくりセンター

● 持つてくるもの .. 筆記用具、三角巾
エプロン、手拭タオル

● 内容 .. 歯科衛生士より「糖尿病と歯周病の関係」「歯みがきや入れ歯の手入れのポイント」など、実演を交えながらのお話しや栄養士と糖尿病の食事の調理実習、試食があります。

糖尿病でない方でも参加できます。

「歯みがきがきちんとできているだらうか・」「血糖値が気になる」など、歯や食事について気になつてている方はぜひご参加ください。申し込みが必要となります。

申し込み先 .. 担当 後藤節子
電話番号 .. (85) 2145

||お知らせ||

大代高山会より

都市交流会においてご芳志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

松本健一様
今田潔様
山根金造様
米原光義様
宇井好恵様



○ 大代地区社協より

弓久 高村利乗様から

香典返しにかえ御厚志を頂き、厚く
お礼申し上げます。

★敬老会スタッフ集

敬老の日おめでとうございます。



|| 喜寿（七十七歳）のお祝い ||



アトラクションの大代高山神楽社中の神楽舞「恵比須」より、可愛い恵比須さんから一人づつにプレゼントがあり、みんな思わぬ手渡しの「飴」に大喜びでした。



小川駐在さんから「振り込め詐欺に気をつけて」のお話もありました。



皆さん 来年もお元気でお会いいたしましょう！